

第1回 カーボン・オフセット大賞 募集要項

募集期間 2011年12月20日(火)～2012年1月31日(火)

1. カーボン・オフセット大賞とは

カーボン・オフセット大賞は、低炭素社会の実現に向けた、優れたカーボン・オフセットの取組を行う団体を表彰することにより、現在取組を行っている多くの団体の取組を奨励するとともに、事例の紹介を通じて、カーボン・オフセットの意義と取組への理解が社会全体に広く浸透することを目的としています。

カーボン・オフセットは、産み出されるクレジットを通じて、再生可能エネルギー事業、エネルギー利用効率向上事業や国内の森林管理事業といった排出削減・吸収を実現するプロジェクトや活動等の資金調達を支援しています。これはカーボン・オフセットが持つ大きな意義の一つであり、これらの充実に資することも表彰の目的としています。

このような考え方の下、カーボン・オフセット大賞は、カーボン・オフセットの推進団体であるカーボン・オフセット推進ネットワーク（以下、CO-Net）が主催し、環境省の後援をうけて実施するものです。

2. 表彰の種類

【カーボン・オフセット大賞・環境大臣賞】

カーボン・オフセットの取組内容や、その取組が社会に与える普及啓発効果等の観点から、特に優れていると認められる取組を行う1団体。

【カーボン・オフセット大賞・優秀賞】

カーボン・オフセットの取組内容や、その取組が社会に与える普及啓発効果等の観点から、優れていると認められる取組を行う3団体。

3. 応募資格

- カーボン・オフセットに取り組む企業、行政、民間団体、学校、協働プロジェクト運営主体など
- 自薦、他薦は問いません（他薦の場合は、応募対象団体の事前了承が必要です）
- 対象となるカーボン・オフセット活動は、2010年1月1日時点でカーボン・オフセットを実施していた事例及び2010年1月1日以降にカーボン・オフセットを開始した事例とします。

4. 応募方法

- ① 「第1回カーボン・オフセット大賞応募申込書」に必要事項を記入の上、2012年1月31日（火）までに下記の「カーボン・オフセット推進ネットワーク事務局」までメールもしくは郵送して下さい。応募期間：2011年12月20日（火）～2012年1月31日（火）当日消印有効
- ② 応募単位は特定の商品・サービス又は事業単位となりますが、1社で複数の商品やサービスをシリーズ化もしくは企画化等によりカーボン・オフセットを実施しており、シリーズでの取り組みを訴求したい場合はシリーズでの応募が可能です。また、複数の企業によるプロジェクトとしてカーボン・オフセットに取り組まれている場合はプロジェクト単位でご応募ください。その際は必ず代表

団体を決めた上でご応募をお願いいたします。

- ③ 応募の際には、応募案件に関する追加説明資料としてパンフレットや説明書等を添付できますが、審査は応募申込書の記載を中心に行いますので、申請内容項目について「別紙説明書記載のため省略」とせず、応募申込書へ活動内容の書き込みをお願いします。

■応募申込書の送付について

メール又は郵送でご提出ください。送付先は CO-Net 事務局となります。

◆メール

- 第 1 回カーボン・オフセット大賞応募申込書 1 通 (word)
- 写真 (JPEG 等) / 応募案件に関する説明資料・概要図 (PDF 等・任意) を送信
(応募申込書は <http://www.carbonoffset-network.jp/award1st/apply.html> よりダウンロード)

◆郵送

- 第 1 回カーボン・オフセット大賞応募申込書 1 通
(応募申込書は <http://www.carbonoffset-network.jp/award1st/apply.html> よりダウンロード)
- 応募案件に関する説明資料 (任意)

※応募時に提出いただいた書類は返却いたしません。

5. 審査方法と審査基準

(1) 応募をいただきました事例は事務局による予備審査 (書類審査) を経て、エントリー事例としてカーボン・オフセット大賞特設ウェブサイトに掲載します。予備審査の内容としては、2008 年 2 月に環境省から発表された「我が国におけるカーボン・オフセット のあり方について (指針)」を踏まえた取組であるかとの観点から、以下の項目及び基準を満たす事例を予備審査通過の対象とします。

| 審査項目 | 判断基準 |
|------------------------|---|
| ①自らの行動に伴う温室効果ガスの排出量の認識 | 1. 公的データや信頼性の高いデータを用いているか。 2. 自己活動オフセット支援であれば、利用者に対し利用者に帰属する排出対象活動および排出量を明示し相手に認識させているか。 |
| ②排出削減努力の実施 | 排出量の削減効果がある何らかの取組を実施していること。 |
| ③オフセットの手續 | 1. クレジットについて、以下の 3 点を満たすこと。 (ア) 確実な排出削減・吸収があること、 (イ) 温室効果ガスの吸収の場合その永続性が確保されていること、 (ウ) 同一の排出削減・吸収が複数のカーボン・オフセットの取組に用いられていないこと。 2. 無効化に関しては、取消もしくは償却がなされているか、又はその予定が明記されているかのいずれかとする。 |

(2) 予備審査を通過した応募事例について、有識者からなる審査委員による本審査を行います。本審査では以下の審査項目を基に総合的な観点から選考を致します。

| 審査項目 | 具体例 |
|--------------------------|---|
| CO2の排出削減努力とカーボン・オフセットの内容 | 対象となる活動の範囲や事業の継続性、削減努力の内容が優れているか、等。 |
| CO2 排出削減以外の効果 | 生物多様性等 CO2 排出削減以外の環境保全効果や、環境以外の視点で地域・社会の活性化にどのような貢献をもたらしたか、等。 |
| 普及啓発の効果 | 取組内容や意義等について、市民や社会に対しどのように情報発信し、また効果をあげることができたか、等。 |
| ストーリー性 | 取組自体がもつ魅力やメッセージについて、市民や事業者の共感を得るためにどのような工夫がなされているか、等。 |

6. 表彰までのスケジュール

- <応募期間> 2011年12月20日～2012年1月31日
- <事例掲載> 2012年2月上旬 予備審査選考通過事例をウェブサイト掲載
- <本審査> 2012年2月下旬
- <結果発表> 2012年2月下旬
- <表彰式> 2012年3月7日 カーボン・マーケット EXPO 東京

7. 主催 カーボン・オフセット推進ネットワーク (CO-Net)

8. 後援 環境省

9. 協力 社団法人 海外環境協力センター

【受付窓口/お問合せ】

CO-Net 事務局 (担当 松藤、金丸)
(社) 海外環境協力センター内
〒105-0011 東京都港区芝公園 3-1-8 芝公園アネックス 7階
TEL : 03-5776-1223 FAX : 03-5472-0145
MAIL : award@carbonoffset-network.jp